

武蔵大生が企画運営、大学の魅力を発信する Web マガジン まもなく 10 周年を迎える「きじキジ」

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、2013 年より高校生や在学生を対象とした Musashi Web Magazine「きじキジ」を公開しています。武蔵大生による編集部員が企画・編集をし、形式にとらわれない自由なスタイルで発信する Web マガジン「きじキジ」は、本年 5 月で 10 周年を迎えます。

Musashi Web Magazine「きじキジ」とは

Musashi Web Magazine「きじキジ」の編集部員は現在、1～3 年生 17 名の構成。大学広報活動の一環という側面もあり、スキルアップのため教職員が定期的にワークショップを開催するなど活動をバックアップしています。「きじ」（雉）は、武蔵大学のロゴのモチーフで、本学のルーツである旧制武蔵高等学校時代からのシンボル。「きじキジ」のネーミングは、学生が提案した「雉」と「記事」をかけて採用されて生まれました。



部長のコメント：田中貴大さん（社会学部 2 年）

「きじキジ」は発足当初から、武蔵大生ならではの記事を配信してきました。コロナ禍でも Web の強みを活かして活動を続けた結果、部員は増加傾向にあります。最近では、記事に動画を取り入れたり、SNS を活用したりと、より多くの方に読んでもらえるための工夫をしています。これからもメンバーの個性を最大限に活かし、学生としての視点を大切にしながら、10 年目のきじキジを盛り上げていきたいです。

直近の投稿より

■ [【丸橋珠樹 教授】武蔵大学にいる理系の先生とは？](#)

「コングでのフィールドワーク」「マヨネーズの武蔵」！？ 文系・武蔵大学にいなから理系を教える先生を訪問！

■ [【テレビ出演】J:COM のニュース番組に出てみた！](#)

ついに、編集部員がテレビに登場！彼らに突然、何が起きた？

■ [<<タイプ苦手な大学生必見！！>> 第 1 回 きじキジタイプ王決定戦](#)

きじキジ編集部員の中で最も優れたタイピング能力を持つ王者を選出！

※ぜひ、こちらからご覧ください。

<https://webmag.musashi.ac.jp/>

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp



2022年4月17日、武蔵学園は創立100周年を迎えました

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1